

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

5月下旬の土曜・日曜日に大町市で開催された「第35回全国健康福祉祭えひめ大会長野県大会」のソフトボール競技会に審判員とし

て参加する。優勝チームは10月に愛媛県今治市で開催される大会に長野県代表チームとして出場できることもあり、満59歳以上の長野県在住の選手でチーム編成された14チームが熱戦を繰り広げた。時折強い日差しに木陰を求める選手たち。木の枝葉の隙間から差し込む「木漏れ日」を楽しむ姿が。今年の夏は異常な高温も予想されている。強い日差しは枝葉の隙間から容赦なく照り付け、建物の陰を求めなくてはならないのだが、野外スポーツの現場では、この夏どんな現場に出会うの

か、いまから心配になってしまふ。2日間新緑に包まれた148号線を運転しながら沿道で観賞できるフシヤヤマウツギなどの多くの花を楽しめた。6月1日は衣替えの日だが、いまだ続く寒

## 異常な物価高での生活の知恵が必要だ

暖の差に、冬の衣類を中々夏服に入れ替えできないのではないだろうか。第一生命保険の恒例「サラっと一句・わたしの川柳コンクール」で1位だった句「まだ値上げ・節約生活・も

う音上げ」ではないが毎日情報発信される値上げ内容に、再度毎日の生活を見直さなくては、と感じるのではないだろうか。できる限り安価な買い物をしたと考える人も増えるだろう。

商いで使われる手法の数々は、消費者の心理を巧みにくすべし、財布の紐を緩ましてくる。3段階の価格設定をすれば真ん中を選ぶ人が多くなる「松竹梅の法則」。最初に提示された価格が基準にな

り、その後の判断がゆがめられる「アンカリング効果」。今から30分以内に購入すれば「何と50%引きの価格で」などのテレビアナウンスを聞いた人は多いはずだ。常に必要なものを、購入することを心掛け、衝動買いは慎みたいものだ。

ネマガリダケ・ワラビなど山菜を楽しむ時期なのだが、山菜による中毒事件も聞かされてくる。夏目漱石の「それから」に、スズランを生けてあった鉢の水をコップですくって飲んだ事故の場面が記されている。スズランは、かれんな姿に似合



準優勝の「常盤シニア」強豪チーム撃破の活躍は見事だった

わず、嘔吐や呼吸マヒを起す毒を持つことでも知られた植物だ。スズランの白い花を見かける季節でもある。十分気を付けたいものだ。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)